

マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプ 実施報告書

(2019.12.22～29 シニア合宿)



2019年12月

マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプ実行委員会

協賛／



太陽石油



unicharm
ユニチャーム

MIURA

ANA



愛媛ダイヤル

目 次

1. 合宿参加メンバー	1
2. 合宿スケジュール	2
3. 歓迎行事	3
4. トレーニング	4
5. フレンドリーマッチ	5
6. 住民交流事業	6
7. 県内観光	7
8. 離県	7
9. 総括	8
◆サポート編		
(1)コート設営	9
(2)マッサージ	9
(3)食事(ハラル対応)	10
(4)補助食	10
◆情報発信	11
◆スポンサー広告	12
◆参考資料	14

1. 合宿参加メンバー 《コーチ4名 S&C コーチ1名 プレイヤー20名》

コーチ

<p>チームリーダー (ストロング&コンディショニングコーチ)</p>  <p>リム・ジョヒョン(30)</p>	<p>男子シングルスC</p>  <p>ハンドロン (47)</p>	<p>男子ダブルスC</p>  <p>ホン・ティンハウ(32)</p>	<p>女子ダブルスHC</p>  <p>オスマン・ラサク(43)</p>	<p>混合ダブルスC</p>  <p>テオ・コックシアン(29)</p>
---	---	--	--	---

選手

<p>男子シングルス 世界ランク 14 位</p>  <p>リー・スイギア(21)</p>	<p>男子シングルス 世界ランク 63 位</p>  <p>フン・ジュンウェイ(22)</p>	<p>男子シングルス</p>  <p>リム・チョンクン(19)</p>	<p>男子シングルス</p>  <p>アイトール・ソルレ(19)</p>	<p>男子ダブルス 世界ランク 8 位</p>  <p>フン・フ(22)</p>
<p>男子ダブルス 世界ランク 8 位</p>  <p>リー・ウイイク(21)</p>	<p>男子ダブルス 世界ランク 19 位</p>  <p>テオ・イーイー(26)</p>	<p>男子ダブルス 世界ランク 19 位</p>  <p>ホ・ウスイン(25)</p>	<p>男子ダブルス 世界ランク 26 位</p>  <p>ゴウ・スイフェイス(22)</p>	<p>男子ダブルス 世界ランク 26 位</p>  <p>ン・イスタンディン(22)</p>
<p>男子ダブルス</p>  <p>マン・ウイフン(20)</p>	<p>男子ダブルス</p>  <p>テオ・カイワン(19)</p>	<p>女子ダブルス 世界ランク 27 位</p>  <p>ガイ・イーファン(29)</p>	<p>女子ダブルス 世界ランク 27 位</p>  <p>ヤップ・チンワン(24)</p>	<p>女子ダブルス 世界ランク 15 位</p>  <p>リー・マンイン(25)</p>
<p>女子ダブルス 世界ランク 15 位</p>  <p>チョ・メイヤン(23)</p>	<p>混合ダブルス 世界ランク 8 位</p>  <p>ゴウ・センワット(29)</p>	<p>混合ダブルス 世界ランク 8 位</p>  <p>シーホン・ライ・ジミ(26)</p>	<p>混合ダブルス 世界ランク 14:位</p>  <p>タン・カムムン(25)</p>	<p>混合ダブルス 世界ランク 14 位</p>  <p>ライ・ホーヤン(27)</p>

※世界ランキングは、2019年12月17日現在

2. 合宿スケジュール 《期間:2019年12月22日～29日(7泊8日)》

The schedule of training camp in Ehime		22-29 Dec. 2019							
		12/22(日)	12/23(月)	12/24(火)	12/25(水)	12/26(木)	12/27(金)	12/28(土)	12/29(日)
		DAY1	DAY2	DAY3	DAY4	DAY5	DAY6	DAY7	DAY8
6:00									
7:00				6:30 朝食 ／東京第一ホテル	6:30 朝食 ／東京第一ホテル	6:30 朝食 ／東京第一ホテル	6:30 朝食 ／ホテルていれぎ館	6:30 朝食 ／ホテルていれぎ館	7:00 朝食 ／ホテルていれぎ館
8:00	8:00 クアラルンプール発	7:00 朝食 ／東京第一ホテル	8:00-11:00 武道館 (Court Training)	8:00-11:00 武道館 (Court Training)	8:00-10:30 坊っちゃんスタジアム (Gym Training)	8:00-11:00 砥部ゆとり公園 (Court Training)	8:00-11:00 砥部ゆとり公園 (Court Training)	8:00-11:00 砥部ゆとり公園 (Court Training)	8:30 ホテル発 チェックアウト
9:00									
10:00			10:15 副知事表敬訪問						
11:00			11:00 市長表敬訪問		11:30 昼食 ／ローズハウス				
12:00			12:00 昼食 ／東京第一ホテル	12:00 昼食 ／東京第一ホテル	12:00 昼食 ／ロースハウス	12:00 昼食 ／うどん茶屋北斗砥部店	12:00 昼食 ／スライス王国砥部店		
13:00									
14:00			14:00-16:00 武道館 (Court Training)	14:00-15:00 武道館 (Court Training)	14:00-16:00 武道館				
15:00									
15:45	成田空港着								
16:00			16:00-17:00 (Gym Training)	16:00-17:00 (Gym Training)	16:00-17:00 (Gym Training)				
17:00									
18:00	専用車で移動			18:00 夕食 ／東京第一ホテル	18:00 夕食 ／東京第一ホテル	18:00 夕食 ／東京第一ホテル	18:00 夕食 ／ケータリング	18:00 夕食 ／ケータリング	18:00 夕食 ／ケータリング
19:00			18:30-20:00 歓迎レセプション ／東京第一ホテル	18:30-20:00 歓迎レセプション (クリスマス会)	18:30-20:00 歓迎レセプション ／東京第一ホテル	18:00 夕食 ／ケータリング	18:00 夕食 ／ケータリング	18:00 夕食 ／ケータリング	18:45 羽田空港着
19:30	羽田空港発								
20:00									
21:00	21:10 松山空港着								
22:00	22:30 東京第一ホテル着 チェックイン								
23:00	(泊) 東京第一ホテル	(泊) 東京第一ホテル	(泊) 東京第一ホテル	(泊) 東京第一ホテル	(泊) 東京第一ホテル	(泊) 東京第一ホテル	(泊) 砥部ていれぎ館	(泊) 砥部ていれぎ館	(泊) 砥部ていれぎ館
									23:30 羽田発-06:00クアラ着

3. 歓迎行事

(1) 歓迎セレモニー

12月22日朝、マレーシアのクアラルンプール国際空港を出発した選手団は、羽田空港を経由し、夜、松山空港に到着。空港では、県スポーツ・文化部長が歓迎のあいさつを行い、ANA職員が花束を贈呈した。



(2) 県庁・松山市役所表敬訪問

12月23日午前中、マレーシア選手団は県庁を表敬訪問し、八矢副知事に面会。選手団団長を務めるリム・ジョーヒアン S&C コーチが合宿の抱負を述べた。その後、松山市役所を表敬訪問し、野志市長に面会した。



(3) 歓迎レセプション

12月23日夜、東京第一ホテル松山にて、歓迎レセプションを開催した。実行委員会の名誉会長でもある中村知事が歓迎のあいさつを述べ、選手からは、オリンピックに向けた意気込みが語られた。選手たちはリラックスした表情で関係者との交流を深めた。

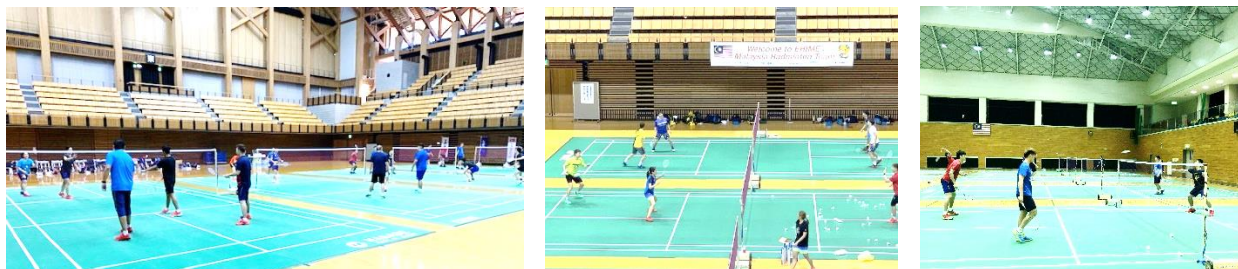


4. トレーニング

(1)コート練習

合宿の前半（12/23～25）は県武道館主道場、後半（12/27～28）は砥部町陶街道ゆとり公園体育館においてコート練習を行った。午前中は8時から11時の3時間、午後は15時から17時までの2時間を基本に、練習メニューをこなした。練習メニューは、男子シングルのヘンドラワンコーチが中心的に指示を行っていた。

マレーシアチームのトレーニングでは、3対2や3対3の対戦形式の練習を多く取り入れており、補助員の県内高校生も激しいスマッシュの応酬を真剣なまなざしで見入っていた。



◇練習後、見学に訪れていた砥部中学校バドミントン部生徒に指導するヘンドラワンコーチ



(2)ジムトレーニング

マレーシア選手のトレーニングメニューには、基本的に週3回（月水金の午後）、ウエイトトレーニングが組み込まれ、フィジカル強化を行うこととされている。選手たちは、トレーニングジムにて、S&C コーチの指導のもと、ウエイト中心のトレーニングを行った。



(3)アジリティトレーニング

練習メニューには、週1回、俊敏性を高めるためのトレーニング（アジリティトレーニング）が組み込まれており、今回の合宿においては、2時間程度バスケットボールを実施した。

5. フレンドリーマッチ

12月25日には、国内の強豪実業団チームである日本ユニシス、トナミ運輸、ヨネックス、丸杉や早稲田大学から派遣された若手選手、地元新田高校の今年度の四国チャンピオンとなった男子ダブルスのペアが参加し、愛媛県武道館にて「バドミントン×クリスマス 国際フレンドリーマッチ in 愛媛」と題した親善試合が開催され、600人を超えるバドミントンファンの見守る中、白熱した試合が繰り広げられた。

オープニングでは、中村知事とマレーシアを代表して男子シングルス世界ランク 14位のリー・ジージア選手がラリーを披露して会場を盛り上げたのち、マレーシア代表選手対日本実業団等選手による 12 試合の対戦が行われた。

対戦結果は、マレーシア側が 9 勝、日本側が 3 勝となり、マレーシア代表選手の強さが際立ったが、ハイレベルなラリーが続くと、会場から大きな拍手が沸き起こり、選手たちも真剣な表情でプレーしていた。

試合後は、お楽しみ抽選会やサインシャトルの打ち込み、来場者とのハイタッチによるふれあいなど、ファンサービスも行われ、非常に盛り上がったイベントとなった。

参加したマレーシア人選手、日本人選手からは、自身のレベルアップにつながることもに交流を深める大変良い経験ができた、と高く評価していただいた。

[フォトギャラリー]



6. 住民交流事業

12月26日、実行委員会メンバーである砥部町において、地元の婦人会や住民、砥部中学校のバドミントン部員らがマレーシア選手団を出迎え、日本の伝統文化である餅つき体験を行うとともに、愛媛の郷土料理である「いもたき」、かんきつ等を振る舞うおもてなし交流事業が実施された。

餅つき体験では、砥部町の住民が餅をつく様子を興味深く見守り、自らも慣れない手つきで杵を振ったり、つきあがった餅を丸めたりした後、つきたてのあん餅に舌鼓を打った。

その後の交流事業では、「いもたき」や砥部町特産のかんきつを食べながら、中学生からの様々な質問に答えたり、砥部町の説明を受けたりして参加者と交流を深めた。特に、砥部中バドミントン部員からは、バドミンソンの上達についての質問が多く出され、シドニーオリンピック銀メダリストのヘンドラワンコーチからは、トレーニングを見に来れば直に指導すると約束し、実際に翌日のトレーニングに来た中学生に丁寧にコーチングする様子が見られた。

交流事業に参加した選手やコーチからは、日本の文化や地域の方々と触れ合う貴重な体験ができ、リフレッシュできたとの喜びや感謝の声が多く聞かれた。

【フォトギャラリー】



7. 観光

(1) 道後温泉

12月26日には、練習の合間を利用して道後温泉を訪れた。日本の温泉に行くことを楽しみにしていた選手も多く、ほとんどの選手が入浴を希望し、道後温泉別館『飛鳥の湯』に入浴してトレーニングの疲れを癒していた。入浴後は、路面電車で移動し、商店街の散策や買い物を楽しんだ。



(2) しまなみ海道

合宿最終日となる12月29日には、今治市のしまなみ海道を訪れた。しまなみ海道の広大な景色を楽しむほか、大山祇神社を訪れ、参拝の仕方を学んだり、保管されている鎧や日本刀などの文化財を見学したりするなど、日本の文化に親しんでいた。昼食は、瀬戸内海の海鮮料理を堪能した。



8. 離県

12月29日夕、選手団は無事合宿を終えマレーシアに帰国した。

選手やコーチは、愛媛のサポートへの感謝や、また愛媛を訪れたいとの言葉を口に、県関係者からは、今後の活躍を期待する旨の激励の言葉を送った。



9. 総括

マレーシアのバドミントン代表チームによる合宿は、シニア・ジュニア合わせて3回目となり、今回は、リー・ジージア選手をはじめとする世界で活躍するトップ選手が来県し、8日間の合宿を行った。

選手たちは、2020年東京オリンピックの出場権を獲得するため、毎週のように世界各国で開催されるワールドツアーに出場し、ランキングレースを戦う中、短い休養日を返上して愛媛での強化合宿に参加した。これまでの受入実績により、マレーシアにおいて、「えひめキャンプ」が高く評価されてきたことがうかがえる。

受入側の実行委員会としては、県バドミントン協会や県内高校生、多くの関係者と連携し、選手たちが充実したトレーニングができるよう、愛媛県武道館などの練習環境を整えるとともに、アスレティックトレーナーによるコンディショニングケア、スポーツ栄養士による食事の配慮、ハラル対応など、細心の配慮を行った。

合宿に参加した選手やコーチたちは、国内強豪選手とのフレンドリーマッチなども組み込まれたトレーニング内容に満足するとともに、砥部町での住民交流、道後温泉やしまなみ海道の観光などを楽しみ、短期間であるが充実した合宿であったと評価いただいた。

東京オリンピック直前合宿に向けて

2020年は、東京オリンピック直前に代表選手が来県する予定であり、本番に向けた最終調整の大切な合宿であることから、今回以上に体調管理の徹底や食事、リラクゼーション面への配慮などが求められることとなる。

愛媛県としては、マレーシア選手が好成績を収めることができるよう、最大限のサポートと応援を行うとともに、大会後の愛媛とマレーシアの継続的な交流につなげていくこととしている。



がんばれ！マレーシア 
Go for WIN！！ 2020

◆サポート編

(1)コート設営

今回の合宿の会場となった愛媛県武道館主道場、砥部町陶街道ゆとり公園体育館には、バドミントンコートが8面設営する必要があったため、県バドミントン協会主導のもと、高校生バドミントン部員に協力いただき、コートマットの設営を行った。

コートマットは、1面が4分割されてロール状にして持ち運ぶ仕様になっており、8面分は32本（1本約60kg）。県総合運動公園に保管されていることから、運送会社に委託して移送を行った。また、移動式ポール（1本約80kg）は、県武道館保有のものを使用した。

今回使用した県所有のコートマットは、購入から30年以上経ち老朽化が進んでいるため、4面分について、オリンピック仕様のマットを新調した。しかしながら、新品であったため、設営時、ファスナー部分が固くうまく結合できず、急きょ、東京から製造メーカーの担当者に来てもらい対応するというアクシデントがあった。

ゆとり公園体育館では、空調設備が無く、かなり冷え込んだため、ストーブを8台用意し、選手待機場所に設置した。マレーシア選手は、寒さに慣れていないため、体を冷やさないよう配慮が必要であった。



(2)マッサージ

トレーニング後の選手たちの疲労回復、コンディショニングケアを図るため、毎日午後7時～10時の3時間、県アスレティックトレーナー協議会から公認アスレティックトレーナーを2名ずつ派遣してもらい、ホテルに特設したマッサージルームにて施術を行った。

対応していただくアスレティックトレーナーは、選手たちの状態や施術内容を日誌に記録することにより、担当者間で情報共有を図っていた。

コーチたちからは、東京大会直前の合宿においては、選手たちの体調管理が重要であることから、十分な施術時間、トレーナー数の確保、女性選手への配慮等の要望があった。



(3) 食事(ハラール対応)

選手団の食事については、スポーツ栄養士に相談し、栄養管理の観点から提供メニューの検討を行った。

また、今回の選手団 25 名のうち、3 人がイスラム教徒であり、ハラール（許されている）食の提供が求められた。

イスラム教では、豚肉やアルコールを口にすることが禁じられているだけでなく、牛肉や鶏肉であっても、ハラール法にのっとって処理されていないものは食べることができない。

このため、ホテルやレストランで食事を提供する際、あらかじめ打ち合わせを行い、ハラールに対応した食事を提供するようメニューや材料等に注意を払った。

また、砥部町でのおもてなし交流事業など、対応が難しい場面では、実行委員会がハラール対応食材（鶏むね肉、チキンソーセージ）を調達し、提供した。

ハラール

ハラールマーク



出典:南薩食鳥(株)ホームページより

(4) 補助食

○練習中補給

- ・トレーニング中には、飲料のほかに、エネルギーゼリーや栄養食品、みかん等を用意し、選手のエネルギー補給をサポートした。



○軽食

- ・BAMからは、朝・昼・晩の食事のほかに、練習と練習の合間や夜食用に軽食を提供してほしいとのリクエストがあったことから、スポーツ栄養士に依頼し、補助食を選定、調達していただき提供した。



◆情報発信

〈記者会見・プレスリリース〉

- 知事による記者会見（12/20）
- 選手団の来県日程、選手名簿、主な行事、練習スケジュールを県庁記者クラブに提供（12/6、12/19）
- 職員のテレビ出演によるPR（12/24）



〈地元紙やテレビの取材・報道〉

- 東京オリンピック出場の可能性が高い選手が多数来県したことから、県庁表敬訪問やフレンドリーマッチには、多くの報道陣が来場した。また、月刊「バドミントン・マガジン（2020年2月号）」にも特集記事が掲載された。



愛媛新聞 令和元年 12月21日(土)・12月26日(木)



〈愛顔のスポーツアプリ、HPによる情報発信〉

- 愛顔のスポーツアプリのライブ配信機能を活用し、練習や行事参加の様子を職員がリアルタイムで投稿
- 県や県バドミントン協会のホームページで合宿情報を発信



〈マレーシア向けの情報発信〉

- 県が委託する事業者を通じ、マレーシアメディア向けに合宿や交流の記事を発信
- 在マレーシア日本国大使館を通じ、マレーシアメディア等に情報発信
- マレーシアバドミントン協会の公式SNSに写真等掲載

◆協賛企業

マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプ実行委員会の活動については、下記5社から協賛を得ている。

企業名	ロゴ
太陽石油(株)	 太陽石油
ユニ・チャーム(株)	 unicharm ユニ・チャーム
三浦工業(株)	MiURA
全日本空輸(株)	ANA
愛媛ダイハツ販売(株)	 愛媛ダイハツ

○広告物

・横断幕



・インタビューボード



・サポート車両



○設置状況



知事記者会見



歓迎レセプション会場



フレンドリーマッチ会場



○行事

＜歓迎レセプション＞協賛企業のPRを実施



太陽石油様



ユニ・チャーム様



ANA様



愛媛ダイハツ様

＜国際フレンドリーマッチ＞開会式



<参考資料>

◆イベント広告ポスター(B2)、チラシ(A4)

マレーシア代表バドミントンチーム えひめキャンプ2019

バドミントン クリスマス

国際フレンドリーマッチ in 愛媛

MALAYSIA

マレーシアチームと国内実業団チームが対戦!!

世界で活躍する選手のトップレベルのプレーをご覧ください!!

とき 2019.12.25 WED 12:30~17:00

ところ 愛媛県武道館 主道場 ※事前申込不要。当日は、直接会場にお越しください。

【参加】 🏆 マレーシア・ナショナルチーム 20名 (12組 MS4, MD4, WD2, XD2)
 🏆 日本ユニシス 🏆 トナミ運輸 🏆 丸杉 🏆 ヨネックス

入場無料やけん見に来てね!!



主催/マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプ実行委員会

協賛/ SOLIXTO 太陽石油 unicharm ユニチャーム MIJURA ANA 愛媛テレビ






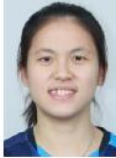





【お問い合わせ先】 実行委員会事務局(愛媛県スポーツ・文化部 オリパラ・マスターズ推進室内) TEL.089-947-5457 FAX.089-947-5721

(チラシ裏面)

バドミントンの強豪国マレーシアから、世界で活躍するナショナルチームの選手たちが、愛媛にやってきます！

マレーシアバドミントン協会と愛媛（愛媛県・松山市・砥部町・県バドミントン協会）との間で、東京五輪に向けた代表チームの事前合宿に関する基本合意書が締結され、2018年から2020年までの3年間、マレーシア代表チームやジュニアチームが愛媛で合宿を行うことになっています。

【来県するマレーシアナショナルチーム（予定）】

男子シングルス 世界ランク 12 位  リー・ジジア(21)	男子シングルス 世界ランク 64 位  キム・ジュンヒイ(22)	男子シングルス  リム・ジョンヨン(19)	男子シングルス  アイイル・リザル(19)	男子ダブルス 世界ランク 11 位  アロン・チャ(22)
男子ダブルス 世界ランク 11 位  リ・ウェイジェ(21)	男子ダブルス 世界ランク 18 位  テオ・イーイ(26)	男子ダブルス 世界ランク 18 位  オン・カフセン(25)	男子ダブルス 世界ランク 25 位  ゴウ・ズエフェイ(22)	男子ダブルス 世界ランク 25 位  ヌル・イズティ(22)
男子ダブルス  マン・ウェイユン(20)	男子ダブルス  ティ・カイウン(19)	女子ダブルス 世界ランク 26 位  グエイ・アウンフン(29)	女子ダブルス 世界ランク 26 位  ヤップ・チンウェン(24)	女子ダブルス 世界ランク 12 位  リー・メンイ(25)
女子ダブルス 世界ランク 12 位  ファオ・メイクワン(23)	混合ダブルス 世界ランク 8 位  ゴウ・ズクワット(29)	混合ダブルス 世界ランク 8 位  シェホン・ライ・ツァイミー(26)	混合ダブルス 世界ランク 14 位  タン・カフモン(25)	混合ダブルス 世界ランク 14 位  ライ・ホイ(27)

※世界ランキングは、2019年11月19日現在

見学可能な合宿スケジュール（予定） ※内容、時間ともに変更となる可能性があります。

日程	12/22(日)	12/23(月)	12/24(火)	12/25(水)	12/26(木)	12/27(金)	12/28(土)	12/29(日)
午前			8-11 時 コート練習 (武道館)	8-10 時半 コート練習 (武道館)		8-11 時 コート練習 (砥部ゆとり公園)	8-11 時 コート練習 (砥部ゆとり公園)	
午後	21 時半頃 歓迎レセプション (松山空港)	14-16 時 コート練習 (武道館)		12-17 時 フレンドリーマッチ (武道館)			15-17 時 コート練習 (砥部ゆとり公園)	16 時頃 送別レセプション (松山空港)

(注) 練習中の写真・動画の撮影はできません。

◆フレンドリーマッチ当日配布用プログラム

マレーシア代表バドミントンチーム えひめキャンプ2019

バドミントン クリスマス

国際フレンドリーマッチ in 愛媛

プログラム

開 会 式 (12:30~)

- ・主催者挨拶
- ・マレーシア選手団代表挨拶

フレンドリーマッチ (12:50~16:00)

男子シングルス	4試合
男子ダブルス	4試合
女子ダブルス	2試合
混合ダブルス	2試合

※対戦内容は、変更になる可能性があります。

抽 選 会 (16:00~)

閉 会 式 (16:15~)

選手とのふれあいタイム (16:30~17:00)

主催/マレーシア・バドミントンチームえひめキャンプ実行委員会

協賛/ SOLIXTO 太陽石油 unicharm ユニチャーム MIURA ANA 郵便タビハツ

抽選番号

マレーシアナショナルチーム

男子シングルス/MEN'S SINGLES



世界ランク
14位

リー・スイジア(21)



世界ランク
65位

フム・ジュンウェイ(22)



リム・ヨンキョン(19)



アディール・ソレ(19)

男子ダブルス/MEN'S DOUBLES



世界ランク
12位

アロン・チア(22)



世界ランク
12位

ロウ・ウイカイ(21)



世界ランク
19位

テオ・イーイ(26)



世界ランク
19位

オン・カスイン(25)



世界ランク
26位

ゴウ・スイフェイ(22)



世界ランク
26位

ヌール・イズディン(22)



マン・ウェイチョン(20)



テオ・カイウン(19)

女子ダブルス/WOMEN'S DOUBLES



世界ランク
25位

ガイ・クワンフー(29)



世界ランク
25位

ヤップ・チンウェン(24)



世界ランク
15位

リー・メンエン(25)



世界ランク
15位

チャオ・メイクワン(23)

混合ダブルス/MIXED DOUBLES



世界ランク
8位

ゴウ・センワット(29)



世界ランク
8位

シェホン・ライ・シエミー(26)



世界ランク
14位

タン・カソメン(25)



世界ランク
14位

ライ・ホーイジン(27)

※世界ランキングは、2019年12月10日現在

監督・コーチ

(ストレングス&コンディショニングコーチ)



リム・ショーヒアン(30)

男子シングルスC



ハントワン (47)

男子ダブルスC



ホン・テイハウ(32)

女子ダブルスHC



オスマン・ザク(43)

混合ダブルスC



テオ・コックハン(29)

国内参加選手

男子シングルス/MEN'S SINGLES

日本ユニシス

おのでら ゆうすけ
小野寺 裕介



24歳
171cm
右利き
東京都

日本ユニシス

わたなべ こうき
渡邊 航貴



20歳
166cm
右利き
埼玉県

トナミ運輸

しもの はしる
下農 走



22歳
173cm
左利き
大阪府

早稲田大学

おおばやし たくま
大林 拓真



20歳
169cm
右利き
福井県

男子ダブルス/MEN'S DOUBLES

トナミ運輸

かねこ まひろ
金子 真大



20歳
168cm
右利き
福岡県

トナミ運輸

くぼた ゆうのすけ
久保田 友之祐



20歳
177cm
左利き
群馬県

丸杉

ごとう けいすけ
後藤 圭亮



25歳
165cm
右利き
岐阜県

丸杉

かわさき しゅんすけ
河崎 駿輔



25歳
165cm
右利き
滋賀県

女子ダブルス/WOMEN'S DOUBLES

日本ユニシス

ほし ちさと
星 千智



24歳
163cm
右利き
石川県

日本ユニシス

まつだ あおい
松田 蒼



23歳
159cm
右利き
大阪府

日本ユニシス

なかにし きえ
中西 貴映



24歳
170cm
左利き
神奈川県

日本ユニシス

いわたが りん
岩永 鈴



20歳
166cm
右利き
山口県

混合ダブルス/MIXED DOUBLES

丸杉

うらい ただゆき
浦井 唯行



28歳
178cm
右利き
千葉県

ヨネックス

みやうら れな
宮浦 玲奈



24歳
160cm
右利き
埼玉県

監督・コーチ

日本ユニシス

さかもと しゅういち
坂本 修一



総監督兼
男子監督

日本ユニシス

ひらやま ゆう
平山 優



女子監督

トナミ運輸

ますだ けいた
舩田 圭太



ヘッドコーチ



愛媛県とマレーシアの バドミントン交流



Q どうしてバドミントンマレーシア代表チームが愛媛に来ることになったの！？

A きっかけは、マレーシア人コーチの指導

えひめ国体に向けたバドミントン競技力強化のため、2011年から2015年まで、バドミンの強豪国マレーシアからコーチに愛媛に来てもらいました。このコーチや愛媛県バドミントン協会の尽力により、ジュニアの交流などが継続的に行われ、絆が深まったことが、マレーシア代表チームのキャンプ地決定につながりました。

マレーシア選手が東京オリンピックでも活躍できるよう、心を込めて「おもてなし」しましょう！



これまでのマレーシア代表合宿実績

2018年8月シニア・ジュニア合宿



県選抜との親善試合



バドミントン教室



道後温泉観光

2019年6月ジュニア合宿



県内高校と合同練習



松山市内小学校訪問



砥部焼体験



マレーシア選手にみんなの熱い声援をお願いします！！

◆フレンドリーマッチ結果

バドミントン×クリスマス 国際フレンドリーマッチin愛媛 ≪試合結果≫

(世界ランキングは2019.12.10現在)

第1試合

First Game (13:00~13:45)

	カテゴリ Category	マレーシアチーム(世界ランク) Malaysia	試合結果 Results	日本チーム(所属) Japan
①	男子ダブルス Men's Doubles	アロン・チア/ソウオイク 組(12位) Aaron Chia / Soh Wooi Yik	2 $\begin{pmatrix} 21-19 \\ 21-18 \\ - \end{pmatrix}$ 0	金子/久保田 組(トナミ運輸) Mahiro Kaneko / Yunosuke Kubota
②	混合ダブルス Mixed Doubles	ゴーン・スフワット/シェホン・ライ・ジエー 組(8位) Goh Soon Huat / Shevon Lai	2 $\begin{pmatrix} 21-15 \\ 21-13 \\ - \end{pmatrix}$ 0	浦井/宮浦 組(丸杉/ヨネックス) Tadayuki Urai / Rena Miyaura
③	男子ダブルス Men's Doubles	ティオ・イーイ/オン・ユウシン 組(19位) Teo Ee Yi / Ong Yew Sin	2 $\begin{pmatrix} 21-10 \\ 21-15 \\ - \end{pmatrix}$ 0	後藤/河崎 組(丸杉) Keisuke Goto / Shunsuke Kawasaki

第2試合

Second Game (13:45~14:30)

	カテゴリ Category	マレーシアチーム(世界ランク) Malaysia	試合結果 Results	日本チーム(所属) Japan
①	女子ダブルス Women's Doubles	リー・メンイェン/チャオ・メイクァン 組(15位) Lee Meng Yean / Chow Mei Kuan	0 $\begin{pmatrix} 17-21 \\ 18-21 \\ - \end{pmatrix}$ 2	中西/岩永 組(日本ユニシス) Kie Nakanishi / Rin iwanaga
②	男子シングルス Men's Singles	チャム・ジュンウェイ(65位) Cheam June Wei	2 $\begin{pmatrix} 21-17 \\ 21-11 \\ - \end{pmatrix}$ 0	下農 走(トナミ運輸) Hashiru Shimono
③	男子シングルス Men's Singles	リム・チョンキン Lim Chong King	1 $\begin{pmatrix} 21-16 \\ 11-21 \\ 19-21 \end{pmatrix}$ 2	小野寺 裕介(日本ユニシス) Yuusuke Onodera

第3試合

Third Game (14:30~15:15)

	カテゴリ Category	マレーシアチーム(世界ランク) Malaysia	試合結果 Results	日本チーム(所属) Japan
①	男子シングルス Men's Singles	リー・ズイージア(14位) Lee Zii Jia	2 $\begin{pmatrix} 13-21 \\ 21-17 \\ 21-16 \end{pmatrix}$ 1	渡邊 航貴(日本ユニシス) Koki Watanabe
②	男子シングルス Men's Singles	アイディル・ソーレ Aidil Sholeh	2 $\begin{pmatrix} 17-21 \\ 21-10 \\ 21-11 \end{pmatrix}$ 1	大林 拓真(早稲田大学) Takuma Obayashi
③	女子ダブルス Women's Doubles	ヴィヴィアン・フー/ヤップ・チェンウェイ 組(25位) Vivian Hoo / Yap Cheng Wen	1 $\begin{pmatrix} 13-21 \\ 21-18 \\ - \end{pmatrix}$ 1 (棄権)	星/松田 組(日本ユニシス) Chisato Hoshi / Aoi Matsuda

第4試合

Fourth Game (15:15~16:00)

	カテゴリ Category	マレーシアチーム(世界ランク) Malaysia	試合結果 Results	日本チーム(所属) Japan
①	男子ダブルス Men's Doubles	マン・ウェイチョン/ティー・カイウン 組 Man Wei Chong / Tee Kai Wun	2 $\begin{pmatrix} 21-10 \\ 21-14 \\ - \end{pmatrix}$ 0	甲斐/神山 組(新田高等学校) Soichiro Kai / Shingo Kamiyama
②	男子ダブルス Men's Doubles	ゴーン・ズイフェイ/ヌール・イズディン 組(26位) Goh Sze Fei / Nur Izzuddin	2 $\begin{pmatrix} 21-17 \\ 21-19 \\ - \end{pmatrix}$ 0	後藤/河崎 組(丸杉) Keisuke Goto / Shunsuke Kawasaki
③	混合ダブルス Mixed Doubles	タン・キアンメン/ライ・ペイジン 組(14位) Tan Kian Meng / Lai Pei Jing	0 $\begin{pmatrix} 16-21 \\ 15-21 \\ - \end{pmatrix}$ 2	浦井/宮浦 組(丸杉/ヨネックス) Tadayuki Urai / Rena Miyaura